

科目名	特殊講義（ソーシャル・マネジメントA）	科目コード	1536	単位数	2
担当者名	島津 望	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次

● 授業のねらい

日本の地域問題について、「限界集落」の問題から考察する。戦後日本における都市と農村の関係と、現在の地方の問題を考えることで、現在起こっていることの歴史的背景を理解する。これにより幅広い教養が身につくようにする。

● 到達目標

限界集落問題を通して、地域コミュニティのあり方や地域経済の活性化などを商学の視点から捉えられることを目標とする。

● 授業内容

- 1週目 イン트로ダクション この授業の概要と授業の進め方
- 2週目 戦後日本の人口移動
- 3週目 戦後の食糧政策
- 4週目 限界集落問題の背景 1 人、土地、むらの空洞化
- 5週目 限界集落問題の背景 2 地域コミュニティ
- 6週目 限界集落問題の解決としての新しい産業構築
- 7週目 前半のまとめと中間試験
- 8週目 中間試験の講評  
「限界集落株式会社」（DVD）第1話（都市と農村）の視聴とグループディスカッションおよび報告
- 9週目 「限界集落株式会社」（DVD）第2話（農産物の生産と農業政策）の視聴とグループディスカッションおよび報告
- 10週目 「限界集落株式会社」（DVD）第3話（新しい産業構築）の視聴とグループディスカッションおよび報告
- 11週目 「限界集落株式会社」（DVD）第4話（地域コミュニティにおける人のつながり）の視聴とグループディスカッションおよび報告
- 12週目 「限界集落株式会社」（DVD）第5話（地域コミュニティの再生）の視聴とグループディスカッションおよび報告
- 13週目 「限界集落株式会社」を通して学んだことのグループワーク（グループ単位）
- 14週目 「限界集落株式会社」を通して学んだことのプレゼンテーション（個人単位）
- 15週目 後半のまとめと期末試験
- 16週目 期末試験の講評と学期を通しての総括。ただし、やむを得ず15週までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業をおこなう。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

テキストの予習、その週の復習を合計、週3時間必要とする。  
予習・復習のポイントについては、CoursePowerに掲載するので、必ず確認しておこなうこと。

● 成績評価の方法・基準

、中間試験、期末試験により評価する。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

第8週から第12週までの授業教材は連続しているので、この間は連続して出席することが必須である。  
試験のフィードバックは、次回の授業において、解説を配布して説明する。採点に疑義がある場合は、その際に申し出ること。

● テキスト

小田切徳美、『農山村再生』、（岩波書店）、520円＋税。  
このテキストは、特殊講義（ソーシャル・マネジメントB）、観光研究ゼミナール ~ と同じものである。

● 参考書

農林水産省編、「ジュニア農林水産白書 2018年版」農林水産省のホームページにアップされている。  
藻谷浩介、『里山資本主義』、（角川書店）、781円＋税

● 更新日付

2019/03/05 12:27